

令和8年度河内採択地区教科用図書採択協議会議事録（議事要旨）

令和7年7月10日（水）午前10時～
宇都宮市教育センター コミュニティホール

【出席委員】

小堀茂雄会長，増渕忍副会長，山口美輝委員，星野真紀子委員，福田治久委員，石浜卓委員
（小学校）原晃子委員，那花恭子委員
（中学校）加藤悦宏委員，上岡尚子委員

【事務局】

事務局長（宇都宮市教育委員会事務局学校教育課長，宇都宮市教育委員会教育センター所長），事務局次長（宇都宮市教育委員会事務局学校教育課指導グループ係長，宇都宮市教育委員会教育センター相談グループ係長），書記（宇都宮市教育委員会事務局学校教育課指導主事，宇都宮市教育委員会教育センター指導主事，上三川町教育委員会事務局教育総務課指導主事） 計18名

【傍聴者】

0名

（第1日）

1 開会

2 協議会委員紹介

3 会長あいさつ

4 日程説明

事務局が，令和8年度使用教科用図書採択事務における日程について説明した。

5 議事

（1）報告事項

- ① 河内採択地区教科用図書採択協議会規約について
- ② 令和7年度教科用図書採択事務について
- ③ 令和8年度使用教科用図書の採択の基本方針について
- ④ 特別支援学級用教科用図書等について

（2）選定協議及び採決

- ① 小学校 特別支援学級
- ② 小学校 特別支援学級の採決
- ③ 中学校 特別支援学級
- ④ 中学校 特別支援学級の採決

6 事務連絡

事務局が教科書採択に係る今後の日程等について連絡した。

7 閉会

1 種目 小学校特別支援学級 学校教育法附則 9 条図書

2 選定協議

(1) 調査報告

調査研究の対象となった 7 種 10 点について、調査員 4 名で調査し、その結果を調査研究資料により報告した。（「参考 3」参照）

(2) 図書閲覧

調査研究を行った全ての図書を採択協議会委員が閲覧し、調査研究および報告に対する確認を行うとともに、選定について検討を行った。

3 採択協議会における主な協議内容

- ・ 「発達支援教育教材 初級編 ステップアップマッチング I」については、低学年向けの内容であり、幅広い発達段階の児童が使用するものとしては難しいと考えるがいかがか。
⇒ 色や数字のマッチングや運筆等に限定されており、幅広い発達段階の児童が使用するには難しい。
- ・ 「なぞらずにうまくなる 子どものひらがな練習帳」や「なぞらずにうまくなる 子どものカタカナ練習帳」においては、主に平仮名やカタカナの練習のみであり、姿勢や筆記用具の持ち方などの内容があったほうが良いと感じるが、練習ノートとしての使い方のみになると危惧するがいかがか。
⇒ 平仮名やカタカナの書きの練習のみに限定されており、学習指導要領に示された、姿勢や筆記具の持ち方、毛筆に関する事項について扱われておらず、教科書としては適切ではない。
- ・ 「1 分えほんシリーズ どうようだいしゅうごう うたえほん」については、読み聞かせのような内容が見られるが、音楽の教科書としての内容は網羅されているか。
⇒ 学習内容としては、「歌唱」が中心となっており、「器楽」については記載がほとんどないものとなっている。
- ・ 「ふきさんのクイックおもちゃ大百科すぐできる！即席レシピ」については、かわいらしいデザインで見やすいが、教科書の代わりに使うことになるのか。
⇒ 教科書の代わりに無償提供を受けるものとなる。
- ・ 「小学館の子ども図鑑 プレ Neo 楽しく遊ぶ学ぶ せいかつの図鑑」については、家庭科の内容についてほぼ記載されているとなっており、全部ということではないが不足している部分については、問題ないか。
⇒ ミシンの使い方についての記載はないが、ミシンの使い方については、学校の

ミシンを使うなどして学ぶことができる。

- ・「絵でわかるこどものせいかつずかん4 おつきあいの本」については、今後、改訂の予定などはあるのか。

⇒ 出版社に確認したところ、改訂の予定はなし。

4 採択協議会における選定結果

(1)「あいうえお〈スキンシップ絵本〉」

- ・結果： 選定しない
- ・理由： 平仮名の文字の学習に限定されており、学習指導要領に示された多くの内容が取り扱われていないため十分とは言えない。

(2)「発達支援教育教材初級編 ステップアップマッチングⅠ」

- ・結果： 選定しない
- ・理由： 色や数字などのマッチングや運筆等の学習に限定されており、学習指導要領に示された書写に関する事項の一部しか記載されていないため十分とは言えない。

(3)「なぞらずにうまくなる子どものひらがな練習帳」

- ・結果： 選定しない
- ・理由： 内容が、平仮名の書きに限定されており、学習指導要領に示されている書写に関する事項の一部しか記載がないため、年間で学ぶ内容としては、十分とは言えない。

(4)「なぞらずにうまくなる子どものカタカナ練習帳」

- ・結果： 選定しない
- ・理由： 内容が、片仮名の書きに限定されており、学習指導要領に示されている書写に関する事項の一部しか記載がないため、年間で学ぶ内容としては、十分とは言えない。

(5)「1分えほんシリーズ どうようだいしゅうごううたえほん」

- ・結果： 選定しない
- ・理由： 平易な曲が中心である一方で、歌唱分野に限定されており、学習指導要領に示す目標及び内容と照らし合わせて、十分とは言えない。

(6)「あそびのおうさま BOOK どんどんぬるほん」

- ・結果： 選定しない
- ・理由： 学習指導要領に示される「A 表現」の中でも絵に関する内容のみの取り扱いとなり、「B 鑑賞」や立体、工作が扱われておらず十分とは言えない。

(7)「ふきさんのクイックおもちゃ大百科　すぐできる！即席レシピ」

・結果： ☐ 選定しない

・理由： 身近な素材を扱って工作や立体，造形遊びを行うことはできるが，取り扱われている内容が限定的であるため，十分とは言えない。

(8)「小学館の子ども図鑑プレ NEO　楽しく遊ぶ学ぶせいかつの図鑑」

・結果： ☒ 選定する

・理由： 学習指導要領に示されている内容がほぼ記載されており，衣食住などに関する実践的な内容が写真や挿し絵等で効果的にまとめられ，能力差や発達の段階に応じながら学習することができる。

(9)「育ちのよさが身につくおさほうえほん」

・結果： ☐ 選定しない

・理由： 取り上げられている内容は「礼儀作法」に限定されており，学習指導要領に示されている道徳科の目標及び内容に照らし合わせて十分とは言えない。

(10)「絵でわかるこどものせいかつずかん4　おつきあいのきほん」

・結果： ☒ 選定する

・理由： 対象年齢が3歳からとなっており，特別支援学級に在籍する児童の実態に幅広く対応することができる。具体的な生活場面を取り上げているため，児童にとって分かりやすく学習を進めることができる。

1 種目 中学校特別支援学級 学校教育法附則 9 条図書

2 選定協議

(1) 調査報告

調査研究の対象となった 7 種 8 点について、調査員 3 名で調査し、その結果を調査研究資料により報告した。（「参考 4」参照）

(2) 図書閲覧

調査研究を行った全ての図書を採択協議会委員が閲覧し、調査研究および報告に対する確認を行うとともに、選定について検討を行った。

3 採択協議会における主な協議内容

- ・ 「こどものずかん Mio9 ひとのからだ」について、人体について特化しているが学習内容に偏りがあり、全体のバランスとしては課題がある。
- ・ 「こどものずかん Mio1 むし」について、中学生の発達段階でこの本を扱うことについて調査員から話題に出たことがあれば伺いたい。
⇒ 障害の程度が重い生徒、限定的な興味がある生徒に対し活用することはできるが、本採択地区の状況を考えると、様々な学習内容に触れられる構成になっているとよい。
- ・ 「くらしに役立つ英語」について、文字が小さいく読みづらさがあるため、特性に合わせ、簡単で分かりやすい表現や差し絵があるとよい。
- ・ 「くらしに役立つ英語」について、自己紹介の場面などが写真などで載っているとわかりやすい。検定教科書には、二次元コードがあり、動画などで見ることができるがその点についても不足していると感じた。
- ・ 「アクティブ！家庭科 授業を生活で活かそう④」については、衣食住について扱われており、日常生活との関連や資料のバランスもよい。
- ・ 特別支援学級において、1 人 1 台端末の活用など、デジタル教材なども使用して学習していると思うが、わかる範囲で活用状況を教えてほしい。
⇒ 内容の理解が難しい生徒には動画を活用したり、書字が苦手な生徒にはタイピングや音声入力などを活用して文書を作成したりして活用している。
- ・ 通常学級、特別支援を比較したとき、使用の度合いはどうか。
⇒ 特別支援学級においても 1 人 1 台端末を使った学習を取り入れており、文字を打つことが難しい児童生徒は、音声入力を活用するなどして利用している。特別

支援教育の視点で学習理解につなげていくためのツールとして、工夫しながら様々な場面で多く活用している。

4 採択協議会における選定結果

(1) 「ことばのえほん あいうえお」

- ・結果： 選定しない
- ・理由： 平仮名の読みに関する内容が中心であり、学習指導要領に示す「書くこと」や「読むこと」等の内容については、取り扱われていないため十分とは言えない。

(2) 「都道府県のかたちを絵でおぼえる本」

- ・結果： 選定しない
- ・理由： 都道府県の形や特徴が分かりやすくまとめられているが、47都道府県の名称や位置についての内容に限定されており、学習指導要領に示されている社会科の目標及び内容に照らし合わせて十分とは言えない。

(3) 「はじめてであうすうがくの絵本1」

- ・結果： 選定しない
- ・理由： 「数と式」「図形」の一部に内容が限定されており、学習指導要領に示されている数学の目標及び内容に照らし合わせて十分とは言えない。

(4) 「こどものずかん Mio9 ひとのからだ」

- ・結果： 選定しない
- ・理由： 学習指導要領に示されている「生物の体のつくりと働き」の一部に限定されており、学習指導要領に示されている理科の目標及び内容に照らし合わせて十分とは言えない。

(5) 「こどものずかん Mio1 むし」

- ・結果： 選定しない
- ・理由： 学習指導要領に示されている「生物の体の共通点と相違点」の一部に限定されており、その他の分野の内容が取り上げられていないため、十分とは言えない。

(6) 「くらしに役立つ英語」

- ・結果： 選定しない
- ・理由： 学習指導要領に示されている内容が取り扱われているが、生徒の実態に比べて内容が難しく、「聞くこと」や「書くこと」についての扱いが十分とは言えない。

(7)「アクティブ！家庭科 授業を生活で活かそう④ 解決家庭科何でも事典」

・結果： 選定する

・理由： 学習指導要領に示されている内容がほぼ記載されており,衣食住などに関する実践的な内容が写真や挿し絵等で効果的にまとめられ,能力差や発達の段階に応じながら学習することができる。

(8)「育ちのよさが身につく おさほうえほん」

・結果： 選定しない

・理由： 取り上げられている内容は「礼儀作法」に限定されており,学習指導要領に示されている道徳科の目標及び内容に照らし合わせて十分とは言えない。